

## 宮ろう祭に寄せて

校長 鳩原 潤

銀杏の葉もすっかり黄金色に変わりました。実りの秋、文化の秋を迎え、今年度も、「宮ろう大運動会」と並ぶ二大行事の一つである「宮ろう祭」を開催できますことを大変うれしく思います。

宮ろう祭は、幼稚部から専攻科までの幼児児童生徒が、各学部の普段の保育や学習、特に今年度は、高等部・専攻科の各職業科の学習や各種委員会活動、寄宿舎生活や部活動などの成果を発表する場であります。また、ご来校いただいた皆様に、幼児児童生徒一人一人が、将来の社会自立に向けて、学年や学部が進むごとに言葉を増やし、生きる力を身に付けながら、着実に一歩ずつ前進している本校の一貫教育の一端を見ていただける大事な機会ともなっております。ステージ発表や展示発表、ふれあいの集いなどを通して、幼児児童生徒の成長をご覧いただき、創立百二年目を迎えた今年度、未来に向かって着実に新たな歴史の一歩を刻んでいる子どもたちに、温かいご声援をお願い申し上げます。

児童生徒会で掲げている今年度のテーマは「友～思いやりを持って支え合おう～」です。このテーマにそって、友だち同士や先輩、後輩への思いやりを持って、幼児児童生徒全員が、この宮ろうの友として、お互いを支え合っていこうという子どもたちの強い思いが、きっとこの宮ろう祭を成功に導いてくれるものと確信しております。随所に、児童生徒会の実行委員を中心に子どもたち全員で知恵を出し合い、協力し合いながら取り組みを重ねてきた創意工夫があふれています。幼児児童生徒は、ご来校いただいた皆様に、ゆっくりと楽しんでいただきたいと心から願い、準備を続けてまいりました。一人一人が思いやりを持って相手を理解し、お互いに支え合うことで、宮ろうの輝かしい伝統に新たな1ページが加わることを皆様と共に期待しながら、さあ、「宮ろう祭」の幕を開けましょう。

宮ろう祭 実行委員長 目黒 優生

今年度の宮ろう祭のテーマは「友～思いやりを持って支え合おう～」です。このテーマは宮ろうの児童生徒みんなで大くさん話し合って決めました。

今年度の宮ろう祭は、幼稚部、小学部、中学部の生徒たちがステージ発表に向けて暑期中、たくさんの練習を積み重ねてきました。また、高等部、専攻科の生徒も夏休み中、たくさんのお話し合いを重ねて、お客様に楽しんでいただけるように、準備を行ってきました。

ふれあいの集いでは、大人気の「宮ろうレンジャー」「手話の歌」など、皆さんに楽しんでいただくような内容を考えてきました。私たちと一緒に楽しい時間が過ごせたら幸いです。

### ステージ発表

於 体育館 9:30～

1 開会のことば〔児生会〕	9:30～9:35
2 「もりの たんじょうかい」〔幼稚部〕 王様の好きな物は何か。なぞなぞの答えを探しに行くよ。みんなで応援してね。	9:35～10:00
3 校長あいさつ	10:00～10:05
4 劇「時をかける少女」〔小学部〕 小学部23名が、台詞を一生懸命発表します。かっこいいダンスもお楽しみに！	10:10～10:35
5 「笑顔の心で感謝して、前向きに歩いて行こう」〔中学部〕 ソーラン・宮ろう太鼓・手話の歌。受け継がれる中学部の伝統をご覧ください。	10:40～11:05
6 閉会のことば〔児生会〕	11:05～11:10

#### お願い

- ◎ 時間が多少前後する場合もございますので、お早めにおいでください。
- ◎ 誠に恐縮ではございますが、スリッパをご持参下さるようお願い申し上げます。
- ◎ 各校門の閉門時間は、15:45となっております。ご協力よろしく願いいたします。

表紙絵：千葉 隼大さん

(高等部産業工芸科)

3年1組